

休日急患診療
(☎ 65・8999)

【診療科目】
小児科(日・祝日のみ)内科・外科
【診療時間】
土曜日 後1～9(3・10・17・24・31日)
日・祝 前9～後9(4・11・18・20・25日)



金	土
2	3 ひな祭り 耳の日 心のおやつの時間 後2:30～3 図書館 あそぼう百人一首 後3～4 図書館 ●郷土の作家水彩画展
9 ●庁舎建設住民説明会	10 心のおやつの時間 後2:30～3 図書館 ●わらべうたと絵本の会0.1.2 ●庁舎建設住民説明会
16 ●庁舎建設住民説明会	17 自然あそび 後2:30～3:30 図書館 ●めいりん講座 ●亀山桜保全管理作業
23 世界気象デー 絵本の部屋 前10～正午 図書館	24 世界結核デー 心のおやつの時間 後2:30～3 図書館 おはなし会 後3～3:30 図書館 ●みんスポクラブ市民合同 レクリエーション ●イトヨ観察会 ●わらべうたと絵本の会0.1.2
30	31 心のおやつの時間 後2:30～3 図書館 おはなし会 後3～3:30 図書館

施設名	休館日
学びの里「めいりん」	なし
公民館	20日
図書館	5・12・18・19・20・26日
本願清水イトヨの里	5・12・19・21・26日
歴史博物館	5・12・19・21・26日
民俗資料館	5・12・19・21・26日
穴馬民俗館・笛資料館	1～31日(4月から開館)
和泉郷土資料館	
越前大野城	1～31日(4月から開館)
武家屋敷旧内山家	なし
文化会館	5・12・19・22・26日
B&G海洋センター	5・12・19・21・26日
エキサイト広場	7・14・21・28日
あっ宝んど	13日
うらら館	5・12・19・26日
平成の湯	6・13・21・27日
有終会館	平成24年4月1日まで休館

冬季期間

次の施設は休館しています。

越前大野城、穴馬民俗館、和泉郷土資料館、笛資料館は、平成24年3月31日までの間、

休館しています。

ご利用できませんので、よろしく
お願いいたします。



【その他】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先	
年金相談	15日	前10～後3:30	商工会議所	☎66・1230
結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バスター)	7・14・21・28日	後1:30～3:30	市役所別館	☎66・1111 (児童福祉課 内線295)
心配ごと相談	1・8・15・22日	前9～正午	有終会館別館3階	☎65・8773 (社会福祉協議会)

【中小企業相談】(商工業に関する相談)

経営	8日	後1～4	商工会議所 ☎66・1230
労働	9日	後1～4	
金融(日本政策金融公庫・国民生活事業)	13日	前10～正午	
法律 要申込	15日	後1～4	
税務	22日	後1～4	
夜間相談	1・8・15・22・29日	後5:30～8	
和泉地区相談会	14日	前10～後3	



日	月	火	水	木
<p>■春季全国火災予防運動(1日～7日) ■全国山火事予防運動(1日～7日) ■女性の健康週間(1日～8日) ●印の行事は別の紙面で詳しく記載しています。</p>				
				<p>1 推定筋肉量定期測定 前9～後6:30 保健センター 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター 市民課窓口延長 ～後8</p>
<p>4</p>	<p>5 啓蒙 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター 市民課窓口延長 ～後8 ●市議会本会議(予定)</p>	<p>6 ●庁舎建設住民説明会</p>	<p>7 消防記念日 ●庁舎建設住民説明会</p>	<p>8 国際女性デー 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター 市民課窓口延長 ～後8 ●庁舎建設住民説明会</p>
<p>11 ●歴史博物館講座 ●庁舎建設住民説明会</p>	<p>12 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター 市民課窓口延長 ～後8 ●市議会本会議(予定)</p>	<p>13 1歳半児健康診査 後1～1:40 保健センター ●市議会本会議(予定) ●パソコン講座</p>	<p>14 3歳児健康診査 後1～1:40 保健センター ●市議会本会議(予定) ●年金無料相談</p>	<p>15 青少年育成の日 機能訓練 後1:30～2:30 保健センター 市民課窓口延長 ～後8 ●庁舎建設住民説明会</p>
<p>18 社日 家庭の日</p>	<p>19 食育の日 市民課窓口延長 ～後8</p>	<p>20 春分の日 ごみの祝日収集・受け入れ 前8:30～正午 後1～4:30 ビュークリーンおくえつ ●七間朝市開き ●矢ばなの里カタクリまつり</p>	<p>21</p>	<p>22 世界水の日 市民課窓口延長 ～後8</p>
<p>25 電気記念日 ごみの第4日曜日受け入れ 前8:30～正午 後1～4:30 ビュークリーンおくえつ 普通救命講習会(要申込) 前9～正午 消防本部 ●子ども読書活動講演会</p>	<p>26 市民課窓口延長 ～後8 ●市議会本会議(予定)</p>	<p>27</p>	<p>28 介護保険制度説明会 前10～11:30 市役所 ●年金無料相談</p>	<p>29 市民課窓口延長 ～後8</p>

各種相談日

【保健関係】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先
育児相談会	4日	前10～11	保健センター ☎65-7333
心の健康相談 要申込	7・21日	後2～3	奥越健康福祉センター ☎66-2076
エイズ相談検査、B型・C型肝炎相談検査	6日	前9～11	
女性相談	1・8・15・19・22・29日	前9～後5:15	
育児不安解消サポート教室(おひさま広場) 要申込	28日	後1:30～3:30	
断酒会		後1～3	学びの里「めいりん」 ☎65-5590
幼児のことばと発達相談 要申込	6・13日	前9:30～11:30	ことばの教室(有終東小学校内) ☎65-8535
ニコニコキッズ教室	14日	前9:30～11:30	学びの里「めいりん」 ☎65-8535(ことばの教室)
補聴器相談	19日	前10～正午	市役所社会福祉課相談室 ☎66-1111(社会福祉課 内線472)

【法律関係】

人権相談・行政相談	1・15日	後1:30～3:30	有終会館別館3階	☎66-1111(総務課 内線244)
巡回登記相談	14日	後1～4	市役所行政資料室(総合案内横)	
法律相談 要申込	8・22日	後1～4	有終会館別館3階	☎65-8773(社会福祉協議会)

乳製品で中華料理講座

森永乳業の出張料理教室「エムズキッチン」を開催します。身近な素材に、良質な栄養を多く含んだ乳製品をプラスした、簡単でおいしいメニューを調理・試食します。

日時 3月27日(木)午前10時～午後1時

場所 勤労青少年ホーム（下庄公民館併設）

講師 森永乳業派遣の栄養士

定員 20人（先着）

受講料 500円程度（材料代込み）

持ち物 エプロン、タオル、三角巾

締切 3月16日(金)

その他 締切日以降のキャンセルは材料費が掛かります

☎ 勤労青少年ホーム（☎65・7221）



○施設予約 https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-rj/rsv_rj/Core_i/init.asp?KLCD=189999

その他 旧サービスの情報を「お気に入り」などに登録している場合、変更が必要になります。旧電子申請サービスのIDとパスワードは、新サービスでは使えません。新たに取得する必要があります。

携帯電話やスマートフォンでも新サービスを利用することができます。サービスからの電子メールを受信するため、「@e-tetsuzuki99.com」からの電子メールのブロックを解除する必要があります

☎ 県情報政策課（☎0776・20・0270）

職場の悩み事無料相談会

解雇・賃金など、労使関係でお悩みの人を対象に無料相談会を開催します。弁護士など労働問題の専門家が相談を受け付けます。

日時 3月11日(木)午後1時30分～4時30分

場所 アオッサ(福井市手寄1丁目)

その他 予約不要

☎ 県労働委員会（☎0776・20・0597）

ごみ祝日・第4日曜日受け入れ

月日 3月20日(木)春分の日、25日(日)

時間 午前8時30分～正午、午後1時～4時

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合（☎66・6690）

革のコサージュ講座

柔らかい革を使ったコサージュ作りを体験してみませんか。

日時 3月28日(木)午後7時～9時

場所 勤労青少年ホーム（下庄公民館併設）

講師 橋本信子さん

定員 15人

受講料 1,100円（材料代込み）

持ち物 はさみ

締切 3月19日(金)

その他 締切日以降のキャンセルは材料費が掛かります

☎ 勤労青少年ホーム（☎65・7221）

交通災害共済に加入を

交通災害共済に加入すると、交通事故で死亡したり、けがを負ったりした場合、見舞金が支給されます。

受付開始 3月1日(木)から

加入できる人 市内に住民登録や外国人登録のある人。期間の途中で市外に転出して継続されます。（国外を除く）

対象となる事故 国内での乗り物による接触や衝突、転落事故など。自動車、バイク、自転車、電車、船、飛行機、道路上で使用中の身体障害者用の車椅子などによる事故

掛金の額 1人年額500円

共済期間 4月1日から1年間

☎ 生活防災課市民生活係（☎66・1111内線464）

愛おしい 愛囁展無料招待券配布

越前大野城で、平成22年に開催された「虹男・虹女が大野城に現れた」では、多くの人が愛囁さんの作品を鑑賞しました。

本市を「第二のふるさと」と言う愛囁さんから、感謝の意味を込めて、東京で開催中の愛囁展「ふたたび虹のかなたに」の無料招待券が届きました。この招待券を希望する人に配布します。

愛囁展期間 5月6日(木)まで

場所 東京都現代美術館

招待券 100枚（先着）

配布場所 文化会館

その他 旅費は各自の負担となります

☎ 文化課（☎66・5410）

お知らせ

電子申請・施設予約サービスが変わります

各自治体への申請・届け出や公共施設の予約をインターネット経由で行うために、平成19年3月から運用してきた「ふくe-ねっと」電子申請・施設予約サービスが、3月1日にリニューアルします。

新サービス開始予定日時 3月1日(木)午前9時

新サービスURL ○電子申請 <https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-jportal/fukui/>



市営住宅空き状況

- ▶中挾特定公共賃貸住宅 1戸
（2DK、家賃5万5000円）
 - ▶東二番町家住宅 4戸、西二番町家住宅 2戸
（2LDK、家賃5万7500円～6万5000円、共益費・駐車場使用料金は別途）
- ※入居には条件がありますので、問い合わせてください

締切 3月15日(木)

☎ 都市計画課建築住宅係（☎66・1111内線357）

教室・講座

歴史博物館講座

日時 3月11日(回)午後1時30分～3時

場所 図書館

テーマ 「大野の神様を知ろう！

大野郡の式内社」

905年に編さんされた「延喜式」神名帳には、当時の神社が序列体系化して記載されています。そこから見えてくる古代から中世の大野郡の姿を学びます

講師 歴史博物館 学芸員

定員 50人

受講料 無料

締切 3月10日(回)午後4時

☎ 歴史博物館 (☎65・5520)

ハローピープル 日々の暮らしで楽しめる 水墨画講座

日時 3月11日(回)、17日(回)午前10時～正午

場所 図書館

講師 県水墨画協会 副会長
中村鐵遷さん

定員 各回10人(1回だけの参加も可)

持ち物 習字道具一式(筆、すずり、墨、水入れ、下敷き)古タオル

締切 3月9日(回)

☎ 図書館 (☎65・5500)

シルバーアクセサリ作り 体験講座

日時 3月13日(回)、27日(回)午後7時30分～9時

場所 小山公民館

内容 金属素材を使ったオリジナルアクセサリを作る工程の一つであるワックスの削り出し作業を体験

講師 常見宣勝さん

対象 20～40歳代の男女

定員 5人(先着)

参加料 無料

締切 3月9日(回)

☎ 小山公民館 (☎66・2468)

パソコン講座 ワードでお絵かき

オートシェイプでスイートピーを描きましょう。

日時 3月13日(回)午後7時～9時

場所 学びの里「めいりん」

内容 ワードのオートシェイプを使って絵を描く

講師 おおのIT講師グループ

対象 ワードを使ったことがある人

定員 30人

申込方法 電話かファクス電子メールで申し込む

☎ 社会教育課社会教育係

(☎65・5590 FAX66・2885)

電子メール syakai@city.fukui-ono.lg.jp

めいりん講座

日時 3月17日(回)午後1時30分～3時

場所 学びの里「めいりん」

①みんなで認知症を支えよう

・内容 ビデオ上映と寸劇

・講師 大谷恵子さん

・定員 40人(先着)

②分かりやすい子育て(講演)

叱らない子育ての実践方法を学びませんか

・講師 森谷道行さん

・定員 40人

申込方法 3月13日(回)までに電話かファクスで申し込む

☎ 社会教育課社会教育係

(☎65・5590 FAX66・2885)

青年教室

コーヒーをもっとおいしく！

家庭や職場で、もっとおいしくコーヒーを入れてみませんか。

日時 3月17日(回)午後7時～8時30分

場所 学びの里「めいりん」

内容 コーヒーの基礎知識、入れ方の実技指導

講師 コーヒーマイスター 牧野俊博さん

対象 20～30歳代の男女

定員 15人(先着)

受講料 無料

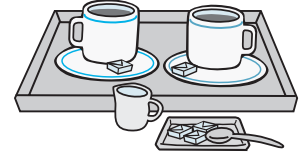
申込方法 電話かファクス、電子メールで申し込む

締切 3月14日(回)

☎ 大野公民館

(☎66・2828 FAX66・2885)

電子メール ono-k@city.fukui-ono.lg.jp



塩こうじを使った料理教室

日時 3月24日(回)午前9時30分～11時30分

場所 農村婦人の家

内容 塩こうじの作り方といつもの料理をワンランクアップさせるコツを学ぶ

講師 山崎道子さん

定員 12人(先着)

受講料 1,000円(材料代)

持ち物 エプロン、三角巾

締切 3月16日(回)

☎ 小山公民館 (☎66・2468)

デジタルカメラ体験講座

日時 3月24日(回)午後1時30～4時

場所 小山公民館

内容 普段使用しているデジタルカメラで、人物や風景写真を上手に撮る基本を学ぶ

講師 森秀則さん

定員 5人

参加料 無料

持ち物 デジタルカメラ、説明書

締切 3月16日(回)

☎ 小山公民館 (☎66・2468)



入学準備講座 整理袋を作ろう

小学校で椅子に掛けて使う小物入れを作ります。

日時 3月24日(回)午後1時30分～3時30分

場所 学びの里「めいりん」

講師 前田裕子さん

定員 10人(先着)

受講料 無料

持ち物 裁縫道具、キルティング生地、バイアステープ、ミシン糸、ミシン(ミシンは持参できる人のみ)

締切 3月22日(回)

☎ 大野公民館 (☎66・2828)

平蔵ふれあいコンサート

日時 3月28日(日)開場午後6時
30分、開演午後7時
場所 平成大野屋平蔵
内容 ジャズピアノ&タンゴバイ
オリンジョイントコンサート
出演 ピアノ 竹下清志さん
バイオリン 麻場友姫胡さん
バンドネオン 門奈紀生さん
入場料 2,000円
主催 平蔵ふれあいコンサート実
行委員会
販売場所 平成大野屋結楽座
☎ 平成大野屋 (☎69・9200)

春休み

絵本読み聞かせスペシャル

日時 4月1日(日)午前10時~午後
4時30分
場所 図書館
読み手 図書館読み聞かせボラン
ティア講座2期受講生
対象 小学6年生まで
☎ 図書館 (☎65・5500)



募集します

自転車を活用したまちづくり 検討委員会委員募集

市では、市民の皆さんや観光客
が自転車を利用しやすくなるため
に都市空間を整備し、環境と人に
やさしいまちづくりを推進する計
画を策定します。計画策定に当
たり広く市民の皆さんの意見を反
映させるため、委員を募集します。

定員 2人
応募資格 市内在住の18歳以上
任期 委嘱の日から計画策定まで
応募方法 応募用紙に必要事項を
記入し、持参するか郵送、電
子メールで提出
応募用紙 建設課または市ホーム
ページから入手できます
締切 3月16日(金)午後5時(必着)
その他 検討委員会は平日の午後
に6回程度開催する予定です
☎ 建設課建設整備係
(☎66・1111内線342)
〒912-8666 (住所は書かなく
ても届きます)
電子メール kensetu@city.
fukui-ono.lg.jp

景観協議会委員募集

景観協議会は、市の良好な景観
の形成について調査・審議する機
関です。公募による市民委員のほ
か、学識経験者や市議会議員、行
政機関の委員など12人で構成さ
れています。

募集人数 1人
応募資格 市内在住の20歳以上
任期 委嘱の日から4年間
応募方法 応募用紙に必要事項と
「景観について日頃考えている
こと」を400字程度で記載し、持
参するか郵送、電子メールで
提出
応募用紙 都市計画課または市
ホームページから入手できます
締切 4月10日(日)
その他 会議は、平日の日中に年
3回程度開催する予定です
☎ 都市計画課計画景観係
(☎66・1111内線353)
〒912-8666 (住所は書かなく
ても届きます)
電子メール toshikei@city.
fukui-ono.lg.jp

JICAボランティア募集

今、開発途上国ではさまざまな
分野で、私たちの技術・経験が必
要とされています。あなたも、海
外ボランティアへの扉をたたいて
みませんか。

募集期間 4月1日(日)~5月14日(日)
職種 農林水産、加工、保守操作、
土木建築、保健衛生、教育文化、
社会福祉、観光・商業、スポー
ツなど
体験談と説明会
期日 4月14日(日)
場所 県国際交流会館(福井市)
○シニア海外ボランティア
時間 午前10時30分~午後0
時30分
対象年齢 40歳~69歳
○青年海外協力隊
時間 午後2時~4時
対象年齢 20歳~39歳
☎ JICA北陸
(☎076・233・5931)
ホームページ <http://www.jica.go.jp/hokuriku/index.html>

こもれび学社受講生募集

大野公民館では、多様な講座を開くことで、市民の皆さんの生涯学習に対するニーズに応える「こもれび学社」を開催します。

講座の詳しい内容は、大野公民館や市内の公共施設に設置されたチラシや市ホームページをご覧ください。

開講日 4月から順次開講予定
申込方法 電話か電子メールで申し込む
一次締切 3月23日(金) (締切以降も随時受け付けます)

講座

▷新しい時代の和太鼓▷生田流おこと講座▷池坊いけ花&フラワーデザイン▷奥越紙芝居研究会▷押し花講座▷カラダにやさしい食の講座▷「官足法」足もみ健康講座▷心と身体にやさしいヨガ▷茶道裏千家教室昼部▷茶道裏千家教室夜部▷書道講座▷水墨画講座▷宗生流剣詩舞道会吟の舞▷竹田式体操▷手編み講座▷西谷もじり踊り▷パントマイム教室▷ひとりであらにきもの着装講座▷プリザーブドフラワーアレンジ▷料理・お菓子教室(五十音順)

☎ 大野公民館 (☎66・2828)
電子メール ono-k@city.fukui-ono.lg.jp

イベント・催し

郷土の作家水彩画展

期間 3月3日(日)～27日(日)
時間 午前9時～午後5時
場所 アトリエくのり(七間通り)
入場料 無料
☎ ギャラリーくのり
 (☎66・2743)

わらべうたと絵本の会0.1.2

月日 3月10日(日)、24日(日)
時間 ①0歳児親子 午前10時30分～10時50分
 ②1歳児親子 午前11時～11時20分
 ③2歳児親子 午前11時30分～11時50分
場所 図書館
☎ 図書館 (☎65・5500)

ラージボール卓球大会

初心者でも簡単にできる、大きめのボールを使った卓球です。友達や仲間とチームを組んで、出場してみませんか。
日時 3月11日(日)午前9時～正午
場所 勤労青少年ホーム(下庄公民館併設)
定員 6チーム(1チーム4～6人、先着)
参加費 1人300円(保険料込み)
持ち物 ラケット、タオル、内ズック、運動のできる服装
締切 3月8日(日)
その他 チーム単位で受け付けます。ホームに置いてある申込書に必要事項を記入し、参加費を添えて直接申し込む。
 締切日以降のキャンセルは参加費を返却できません
☎ 勤労青少年ホーム
 (☎65・7221)



矢ばなの里 第4回カタクリまつり

期間 3月20日(日)春分の日～4月15日(日)
場所 矢ばなの里・カタクリの里
内容 期間中の(日)回はテント市や手打ちそばが出店
その他 大型バス駐車場を新設
☎ 矢花まつり実行委員会 高松さん
 (☎66・5949)

みんスポクラブ 市民合同レクリエーション

みんスポクラブが、子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーション大会を開催します。
日時 3月24日(日)午前9時30分～午後1時
場所 学びの里「めいりん」
参加料 無料
内容 ▷ソフトバレーボール交流会▷メニュー体験スタンプラリー(卓球やバウンドテニス、バドミントンなどさまざまなスポーツを体験した人に、景品を贈ります)▷お楽しみ抽選会
その他 事前申込は不要
☎ みんスポクラブ事務局
 (☎66・1990)

イトヨ観察会

本願清水で繁殖状況を観察し、記録します。自然の素材を使ったイトヨのオブジェ作りもします。
日時 3月24日(日)午後1時～3時30分
場所 本願清水イトヨの里

内容 ①イトヨの観察、②自然素材を使ったイトヨの工作
定員 20人(小学2年生以下は保護者同伴)
参加料 無料
締切 3月17日(日)
☎ 本願清水イトヨの里
 (☎65・5104)

女子サッカークリニック

日時 3月24日(日)午後1時～3時
場所 まちなか交流センター
内容 楽しくボールに触れよう
講師 県サッカー協会女子委員会強化部 岡崎護さん
対象 市内に住む中学生以上の女性(経験は問いません)
参加料 無料
持ち物 内ズック、タオル、飲み物、運動のできる服装
申込方法 電話で申し込む
☎ スポーツ課社会体育係
 (☎66・1111内線531)

子ども読書活動 推進事業講演会

日時 3月25日(日)午後2時～4時
場所 図書館
テーマ 昔話をなぜ子どもに語る必要があるのか
講師 東京子ども図書館職員 内藤直子さん
定員 100人(先着)
申込方法 カウンターで直接申し込むか電話で申し込む
☎ 図書館 (☎65・5500)

ふれあい市民号で行く ユニバーサル・スタジオ・ジャパン 日帰りの旅

日時 3月18日(日) 午前6時30分 JR越前大野駅集合、午後8時同駅解散
行き先 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(大阪市)
対象 市民(小学生以下は保護者同伴)
定員 30人(先着)
参加料 大人1万4500円、小学生7,500円
申込方法 参加申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて生活防災課に持参する。ただし、(日)を除く
締切 3月9日(日)午後5時
その他 スタジオパス(入場券)が付いています。添乗員が同行します
☎ 生活防災課市民生活係 (☎66・1111内線461)

4月から再開します

冬期間休館していた、越前大野城、和泉郷土資料館、穴馬民俗館、笛資料館を4月1日から開館します。各館の休館日は次のとおりです。

- 越前大野城 12月1日～3月31日
 - 和泉郷土資料館 同（祝日の場合は開館し、翌日休館）、祝日の翌日、12月1日～3月31日
 - 穴馬民俗館 同（祝日の場合は開館し、翌日休館）、祝日の翌日、12月1日～3月31日
 - 笛資料館 同（祝日の場合は開館し、翌日休館）、祝日の翌日、12月1日～3月31日
- ☎ 歴史博物館 (☎65・5520) 越前大野城 (☎66・0234)
和泉郷土資料館 (☎78・2845) 穴馬民俗館・笛資料館 (☎78・2041)



◆◆ 職業訓練センター 各種講座案内 ◆◆

◆パソコン基礎コース

パソコン、ワード、エクセルの基礎内容を学ぶ。

▼ Office2007

日程 (全15回) 4月10日～5月31日の☎☎ (5月3日は休み)

時間 午前9時～正午

受講料 2万円

締切 4月3日☎

その他 テキスト代は2,100円

▼ Office2010

日程 (全20回) 4月12日～6月21日の☎☎ (5月3日は休み)

時間 午後7時～9時

受講料 2万円

締切 4月4日☎

その他 テキスト代は5,250円

◆ゆっくりじっくりパソコン&ワード入門

パソコン入門とワード入門の内容をゆっくりと学ぶ。

▼ Office2010

日程 (全18回) 4月17日～6月19日の☎☎ (5月3日は休み)

時間 午後1時30分～3時30分

受講料 1万6000円

締切 4月10日☎

その他 テキスト代は3,150円

◆インターネット・電子メール入門 Windows 7 対応

ホームページの閲覧方法や電子メールの送受信などを学ぶ。

日程 (全6回) 4月11日～27日の☎☎

時間 午前9時40分～11時40分

受講料 6,000円

締切 4月3日☎

その他 テキスト代は1,785円

◆ワード・エクセル応用コース

ワード応用・エクセル応用コースを一度に学ぶ。

▼ Office2007

日程 (全14回) 4月18日～6月6日の☎☎ (5月4日は休み)

時間 午前9時～正午

受講料 2万円

締切 4月10日☎

その他 テキスト代は4,200円

▼ Office2010

日程 (全14回) 4月10日～5月29日の☎☎ (5月3日は休み)

時間 午前9時～正午

受講料 2万円

締切 4月3日☎

その他 テキスト代は4,200円

◆ワード応用

さらに応用的な文書作成などを学ぶ。

▼ Office2007

日程 (全10回) 4月17日～5月22日☎☎ (5月3日は休み)

時間 午後7時～9時

受講料 1万円

締切 4月10日☎

その他 テキスト代は2,100円

▼ Office2010

日程 (全10回) 4月25日～5月30日☎☎ (5月4日は休み)

時間 午後7時～9時

受講料 1万円

締切 4月12日☎

その他 テキスト代は2,100円

◆パワーポイントビジネス活用編2007

プレゼン資料・ポスター・Webページを作成する中で、機能の学習にとどまらず、プレゼンの基本・図解の基本、デザインの基本など、実務に役立つ方法を学ぶ。Office2007のソフトを導入したパソコンを使用。

日程 (全10回) 4月11日～5月16日の☎☎ (5月4日は休み)

時間 午後7時～9時

受講料 1万円

締切 3月29日☎

その他 テキスト代は2,415円

◆書道講座 ペン字・細字選択可

季節のあいさつ、お礼やお祝いの手紙、履歴書やビジネス文書で発揮できる美しい字を学ぶ。

日程 (全12回) 4月18日～7月4日の☎

時間 午後1時30分～3時30分

受講料 9,000円

締切 4月10日☎

その他 ボールペン・墨汁・半紙・下敷きはセンターで貸出可

☎ 職業訓練センター (☎65・6840)

無料でパソコン使用

IT学習支援コーナーを無料で開放しています。講座の予習・復習などに利用できます。

利用時間 ☎☎ 午後1時～6時
☎☎ 午後5時～8時
☎ 午前10時～午後5時

お知らせ

年金無料相談

福井年金事務所が、社会保険労務士による「ねんきん定期便」をはじめ年金についての無料相談を実施します。

日時 3月14日(金)、28日(金)午前10時～午後4時

場所 市役所

その他 「ねんきん定期便」に同封されている書類、印鑑、年金証書または年金手帳を持参。本人以外が相談の場合、委任状が必要

☎ 市民課保険年金係 (☎66・1111内線455)

高額な外来診療を受ける人

4月1日から、高額な外来診療を受けたとき、限度額適用認定証を提示すると、医療機関などの窓口での1カ月分の支払い額が一定の金額を超えないようになります。

入院したときに使える限度額適

用認定証を持っている人は、4月以降の外来診療にも使うことができますようになります。

申請方法や自己負担限度額など、詳しくは加入している医療保険に問い合わせてください。

☎ 市民課保険年金係 (☎66・1111内線455)

国民年金保険料の追納

過去に国民年金保険料の各種免除や30歳未満対象の若年者納付猶予を受けている人は、さかのぼって保険料を納める「追納」をしないと、将来受け取る年金額が少なくなります。追納は10年以内であればすることができます。

ただし、承認を受けた年度から起算して3年度目以降に追納する場合は、当時の保険料額に経過期間に応じた金額が加算されます。

追納を希望する人は、福井年金事務所に問い合わせてください。

☎ 福井年金事務所 (☎0776・23・4516)

4月から森林の所有者届出制度が始まります

森林法の改正で、4月以降、森林の土地所有者となった人は、事後届け出が義務付けられました。詳しくは、問い合わせてください。

対象者 売買や相続などで森林の土地を取得した人や法人。面積に関係なく届け出る必要があります。国土利用計画法による土地売買の届け出を提出した場合は対象外です

期間 土地所有者になった日から90日以内に取得した土地のある市町村に届け出る

届け出事項 届け出書、登記事項証明書(写しでも可)、売買契約書など権利を取得したことが分かる書類の写し、土地の位置を示す図面

☎ 県森づくり課 (☎0776・20・0442)
県奥越農林総合事務所林業部 (☎65・1492)
農林整備課林政係 (☎66・1111内線324)

ちっくたっく の行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールヴィオの定休日を除く毎日開いています。(前10～後6:30) 【定休日】7日(水) 【臨時休業日】8日(木) 【問い合わせは】☎66・3775

- ♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談
【1歳3カ月未満児対象】※母子手帳をご持参ください
6日(火)前10～正午
【1歳3カ月以上児対象】※母子手帳をご持参ください
22日(木)前10～正午
- ♪交流会～みんなで楽しくおしゃべりランチ
※要申込、限定15組
日時:19日(月)前10:30～正午
場所:ちっく・たっく
持ち物:お茶 参加料:親子で1,000円(弁当代)

- ♪0～1歳3カ月までのお友達ひろば
6日(火)・13日(火)・27日(火)
前10～正午



子育て支援センターだより

子育て支援センターは、子育てをしているお家の方なら、どなたでも利用できます。

【問い合わせ】☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

☆たんぽぽ広場

日時:毎週月～金曜日 前9～後2
場所:地域子育て支援センター(義景保育園内)

《主な行事》

- 【ことばの相談】7日(水)前10～正午 ことばの教室指導員が対応
- 【給食試食会】8日(木)前11:30～ 離乳食にも対応、要申込
- 【保健師による育児相談】12日(月)前10:30～11:30
- 【誕生会】15日(木)前10:45～

子育て支援センターは、4月から「結とびあ」に移転しますので、引っ越し準備のため、3月19日(月)～31日(土)は、たんぽぽ広場はありません。4月1日(日)には、「結とびあ」でオープニングセレモニーが行われます。ぜひお越しください。

☆ほのぼの広場(公立保育園開放)

日時:6日(火) 前9～11
場所:大野市公立保育園
(春日・あかね・荒島・阪谷・和泉)

※ほのぼの広場終了後は、たんぽぽ広場をご利用ください。

☆育児相談(電話・面接のほかEメールでも可)

日時:毎週月～金曜日 前9～後5
場所:地域子育て支援センター(義景保育園内)

※子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ!」は、図書館・公民館などにあります。また、大野市のホームページからもご覧になれます。



児童センターの行事予定



●南部児童センター(☎66・2133)	開催日	時間	備考
おやつ作り(桜餅)	5日	後3:30~	誰でも可、参加料50円
オセロ大会予選会	15日	後3~	小学生対象
交通安全教室	22日	後4~	誰でも可
5館合同オセロ大会	28日	後2:30~	各館選抜メンバー

●北部児童センター(☎65・3665)	開催日	時間	備考
ひな祭りお菓子作り	2日	後3:30~	小学生対象、参加料50円 要申込
トランポリン	7・28日	後4~	誰でも可
サイエンス博士(びっくり空気力)	8日	後4~	誰でも可
オセロ大会予選会	15日	後1:30~	小学生対象

●東部児童センター(☎66・5233)	開催日	時間	備考
ひな祭り会(おすし作り)	2日	後3:30~	誰でも可、参加料50円
わくわくクッキング(焼きパンプディング)	10日	後1~	小学生対象、参加料50円、 エプロン・三角巾、締切7日
オセロ大会予選会	16日	後1~	小学生対象
トランポリン	23日	後3:30~	誰でも可

●西部児童センター(☎66・0912)	開催日	時間	備考
おやつ作り(ひなクレープ)	1日	後3:30~	誰でも可、参加料50円
オセロ大会予選会	7日	後3:30~	小学生対象
工作(キラキラしゃぼん玉)	14・15日	後3:30~	誰でも可、参加料30円
児童クラブお別れ会	21日	後3:30~	小学生対象
トランポリン	毎日	後4~	誰でも可

●和泉児童センター(☎78・2655)	開催日	時間	備考
ポリマークレイでの小物作り	13日	後3:30~	参加料200円、公民館共催
オセロ大会予選会	23日	後3~	小学生対象
ユニホック体験	26~29日	前10~	
5館合同オセロ大会とほかの児童館との交流会	28日	前9:30~後6:30	参加料500円、弁当・水筒・ リュックサック

 	<p>青少年悩みごと相談 (ヤングテレホン)</p> <p>☎66・1006</p> <p>奥越青少年愛護センター (市役所内)</p>	<p>教育なんでも相談 110番</p> <p>☎66・7717</p> <p>適応指導教室 (青少年教育センター)</p>	<p>子ども救急医療相談 (毎日後7~11)</p> <p>☎#8000(短縮ダイヤル) または ☎0776・25・9955</p>
--	--	--	---

テレビ・ゲームのすすめ

子どもの育ちを支える絵本の力 — 大人も楽しく読み聞かせを —

子どもの成長に絵本がどのように関わっているかについて書かれた、『子どもの育ちを支える絵本』(岩波書店)という本があります。発達心理学者や保育士、幼稚園教諭を育成する立場の人が、それぞれの視点に立って、絵本を読んでもらった子どもたちの愉快的反応を交えて書かれた本です。

『むぎばたけ』『くつつあるけ』など、絵本の読み聞かせをしたときの子どもの様子が、それぞれの絵本ごとに書かれた実録になっています。66冊の本が紹介されているほか、巻末には、絵本の選び方や読み方なども書かれていますので、どんな本を読んであげればいいのか分からないという人にとって、参考にもなる本です。

子どものために絵本を選び、自分でもそのお話の楽しさを感じながら読み聞かせれば、子どもは身近な大人にお話を語ってもらう喜びを味わい、そのお話を共有することで大人との絆が深まることでしょう。このような体験が子どもの人間関係を築く力となっていきます。

草や木、鳥や虫などと触れ合ったり、風や陽差しで季節を感じたりという体験ももちろん必

要です。絵本の中で楽しんだ世界が実際の世界と重なったとき、その体験は子どもの中に深く刻まれることでしょう。

絵本には、子どもの育ちを助ける力があります。家族でテレビやゲームを楽しむだけでなく、絵本の世界と一緒に楽しみください。



岩波書店
編者
脇明子

みんなの図書館

新着図書

『フクシジョン』

一まあ、いいかのすすめ(山崎武也) 劇薬時評(佐野真一)「子」のつく名前(橋本淳治ほか)日本ていちはん(坂本光司ほか)慢性疼痛(平木英人)私が愛した東京電力(蓮池透)つむ布(石川ゆみ)結論はまた来週(高橋秀実)サラリーマン川柳(柳いおし)

『ライクジョン』

親鸞激動篇(五木寛之)酒田さ行く(宇江真理)道化師の蝶(円城塔)文明の子(太田光)共喰い(田中慎弥)まちがい(辻仁成)花の形見(築山桂)楽園のカンヴァス(原田マハ)ジョン・マン・ドレイ(山本一夫)

〔児童書〕

ぼくらの裁判をはじめよう(郷田マモツ)みんなが知りたい放射線の話(谷川勝至)トチの木の1年(太田威)ヤモリの指から不思議なテープ(希望の筆)丘修三キツネたちの宮へ(富安陽子)アールベルチエとふたりのラヴ(シュミット)チポ一家の人々(マルタン・デュ・ガール)春を待つ里山(会田法行)

〔絵本〕

あいうえおみせ(安野光雅)ノミちゃん(すてきなペット)スロボドキン(アトリエのきつね)セルヴェエ(ねんね)うた(ひろのたかこ)あかいじどう(しやんまるさん)堀川真(でんぐり)でんぐりでんぐり(山口マオ)

読書のススメ



『私らしい人生の しまい方』

大前伶子 著
講談社 刊

70歳を目前に、自分の最後を真剣に考え始めた著者は、何をどう整理したらよいのか…そんなことをまとめたのがこの本です。

著者は、「心と体の整理整頓をすると、ほんとうに必要なものが見えてくる」と言い、「もの、情報、心」の整理整頓を実践しています。

本書では、誰でもできる生き方の整理整頓のヒントを満載し、毎日楽しく過ごす方法を提案しています。年齢を問わず、日々の生活を見つめ直す機会を与えてくれる内容です。



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する方は
情報広報課まで ☎0779・66・1111

七間通りに新しい人形が舞う

奥越明成高校機械研究部



左から、山本君・白井君・斎藤君・吉岡君

奥越明成高校の機械研究部は、機械科の1年生男子4人が所属しています。普段は、「先輩」の大野東高校機械研究部と合同で、ロボットコンテストや各種大会に出場するロボットや地域の行事に出品する作品の製作活動を行っています。

部では、七間商店街振興組合の依頼で、昨年8月から能を舞うからくり人形「熊野」の製作に取り組んでいます。人形は、平成22年に大野東高校の先輩が担当した人形「羽衣」に続いて2体目になります。製作は、斎藤大雅君と山本康暉君が中心になり、白井朋樹君と吉岡駿君は別の製作があったため、サポート役になりました。

人形は、七間通り東寄りの建物に設置し、20日の朝市開きで披露する予定です。

今回の人形は、動きをプログラムで制御した自動運転が特徴です。プログラムは、山本君が能の映像を見て、全部

自分で作成。山本君は「プログラム作成は専門分野ではないが、全部自分で仕上げるのができました」と満足そうに話し、人形の組み立てを担当している斎藤君は「人形は、一度組み立ててもバランスが悪ければ最初から全部組み直して調整するところが大変です」と話してくれました。

取材した2月13日は、人形がほぼ完成し、七間の現場で調整を待つ状態となっていました。白井君は「朝市に来る市外の人にも人形を見てもらいたいです」、吉岡君は「見る人に、すごいと思ってもらえたらうれしいです」とのことでした。

顧問の和田修章^{ちゅうしやう}教諭は、「今回の依頼は、人形を設置した後のメンテナンスのことも考え、1年生に任せることにしました。1年生にとって始めての本格的な作品になるので、完成が楽しみです」と期待を込めていました。



広告

広告



廣瀬 美香さん (横枕・30歳)

廣瀬さんは平成22年1月から2年間、作業療法士の技術を生かして青年海外協力隊員としてタイで活動しました。

今年1月、任期を終えて帰国した廣瀬さんに活動内容やタイの印象などを聞きました。

一青年海外協力隊に参加したきっかけは

作業療法士として仕事に取り組むとき、相手の身体の状態や考え方の背景を理解して進めることがとても大切だと感じていました。そんなときに国際協力機構の人と知り合い、外国に住んで、その国の方の価値感や考え方を理解することが自分にとってプラスになると思い、応募しました。

一着任したタイの印象は

すれ違う人の笑顔がとても印象的で、親近感を持ちました。それとタイ語の「マイペンライ」(大丈夫、気にしないで)という言葉が印象に残っています。

一活動の内容は

パトゥムタニ高齢者社会福祉開発センターという老人ホームのような施設で、高齢者の



健康維持活動と手工芸の指導をしました。

健康維持の活動としては、高齢者の身体機能の維持向上のためにセンターで集団体操を取り入れることができました。体操は、現地のスタッフにも必要性を理解してもらい、今でも続いています。

手工芸は、指先を使うことが脳の活性化につながると、着任前からセンターでは取り組んでいましたが、日本的な作品の提案を取り入れて、高齢者の方の新しい生きがい作りにすることができました。

一心残りがありますか

高齢者の集団体操を発展させて、体力測定を実施し、数値化することで高齢者の健康管理につなげていきたかったのですが、提案で終わってしまい実現できなかったことが心残りです。

廣瀬さんの活動した地域は、洪水被害が特に大きかった地域だったので、2月26日から1カ月間センターの復旧活動のため再びタイを訪れるという廣瀬さん。4月からは県内で、タイでの経験を生かして作業療法士の仕事を始めるそうです。



青年海外協力隊・タイで作業療法士として活動
相手を理解することから始める

お楽しみ演芸会開催

- 日時 ①3月1日 困午後0時30分～②22日 困午後0時30分～
- 場所 あっ宝んど
- 出演 ①なかよしクラブ歌謡同好会(福井市)
②歌と踊りのすみれ会(福井市)
- 入場料 ①、②とも観劇は無料、入浴料は必要
- その他 当日は演芸会観劇弁当(限定20食、900円)を販売(要予約)します。

毎週水はカラオケの日

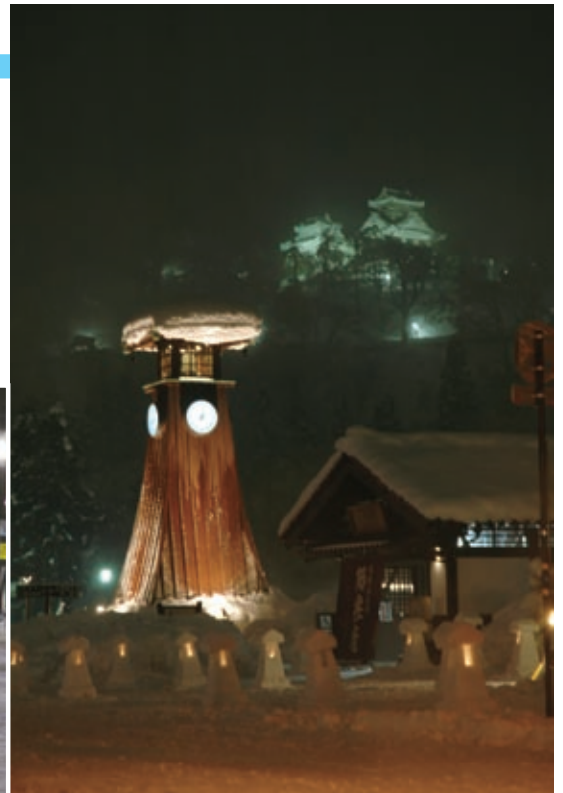
- 日時 3月の 困午後1時～
- 場所 あっ宝んど
- 内容 カラオケ大会
- その他 予約が必要です。
詳しくは問い合わせ
てください。



☎ あっ宝んど (☎66・7900)

雪明かりの中で冬を満喫

2月4日、5日の2日間、越前おおの冬物語が開催されました。結ステーション周辺と七間通りには、ボランティアたちが作った雪見灯ろうや、ミニ雪見灯ろうがずらりと並び、訪れた人たちを迎えました。4日夜には、灯ろうに火が入れられ、城下町をやさしく照らし出し、2,600発の花火が冬の夜空を明るく彩りました。



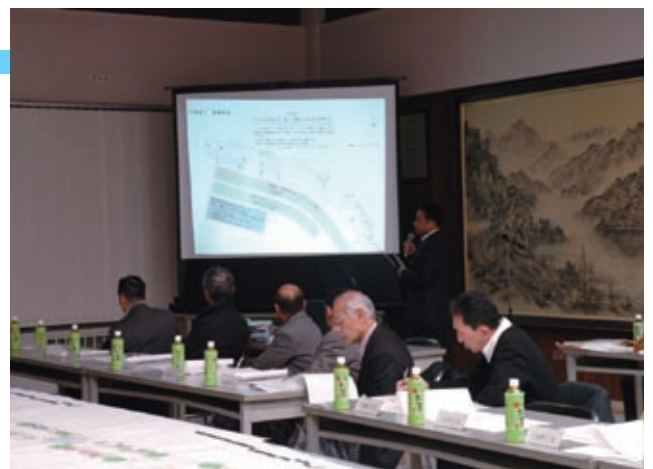
スノーモービルも登場

冬物語2日目には、学びの里「めいりん」のグラウンドにスノーモービルが登場。乗車体験やスノーモービルを使ったアトラクションで、親子連れらが冬のモータースポーツを楽しみました。

六間通りの整備計画まとまる

2月9日、六間通り整備計画報告会が行われました。沿線住民や公募の委員などで構成された「六間通りまちづくり検討委員会」が整備方針をまとめ、市に報告、市から県に方針に基づき整備するよう要請し、計画されたものです。

「だれもが安心で、楽しく賑わいのある六間通り」を基本理念に、シンボル道路としての景観形成や歩行者、自転車の安全確保、水の見える空間作りなどが計画されています。今後、この計画に基づいて六間通りが生まれ変わります。



話題のひろば



給食にご当地メニュー登場

1月24日～30日の全国学校給食週間に合わせて、市内の小中学校では、地元食材をふんだんに取り入れたり全国の名物を取り入れたりして、工夫を凝らした給食メニューが登場しました。

1月27日には有終西小学校で、本市発祥のしょうゆカツ丼が給食に登場。ランチルームで、しょうゆカツ丼を世界に広めようと活動している「世界醤油カツ丼機構」のメンバー8人と3、4年生児童65人が一緒にしょうゆカツ丼を味わいました。



火事や雪から守れ文化財

文化財防火デーに合わせて市内文化財の防火訓練と、防火査察が行われました。1月20日には民俗資料館で防火訓練が行われ、来館者の避難誘導や展示品の持ち出し訓練、消防隊の放水訓練などを実施。23日には、文化財が保管されている施設などで防火査察が行われ、文化財の管理体制を確認しました。

2月3日には、国の重要文化財橋本家住宅の屋根雪下ろしも行われ、文化財を雪害から守りました。



でっちようかんを食べ比べ

2月4日・5日、まちなか交流センターで、でっちようかんまつりが開催されました。市内15菓子店のでっちようかんが勢ぞろい。売り場には買い求める客の長い列ができ、7,000切れが販売されました。

来場客は、畳とこたつが用意された特設会場で、各店の味を賞味し、お気に入りの一品を探していました。

校歌斉唱⑦ 蕨生小学校



校歌

作詞 矢沢 邦彦
作曲 八十原道三

ますさか上りあゆおどる
九頭竜川や真名川や
幸も大野の富田なる
われ等の蕨生小学校
いや年のはにたちそふる
いらかは高く人さわに
月日と共に進み行く
文明開化のあと著し
西は塚原ひろくとも
学びの道に迷わずば
東は高き荒島の
高嶺の月も眺むべし



ふくいふるさとまつりで
子神楽を発表した児童たち

蕨生小学校の始まりは、明治7年に下唯野南専寺本堂で開校した唯野小学校です。明治27年には、蕨生区下ノ沢に移転しました。明治41年に校名を蕨生小学校と改め、翌42年に校歌を定めました。その後、平成2年に現在の場所に移転しています。

学校では、地域の伝統を受け継ぐ子どもたちを育てたいと願い、全校で「ふるさと蕨生」の歴史や自然を学ぶ活動を続けてきました。その中で地元の里神楽を学び「蕨生子神楽」として地域の行事をはじめ、市内のいろいろな行事で発表をしてきました。

蕨生小学校は、今年3月末までの歴史に幕を閉じ、富田小学校と統合します。



編集後記

今年の越前おおの冬物語では、新企画の「写真コンテスト」が開催されたからか、多くのカメラマンを見かけました。じつとシャッターチャンスをつつ人や、ベストポジションを探して歩き回る人など、写真を撮るスタイルは人それぞれ。私もカメラを片手に会場をうろうろ。どんな写真がグランプリになるのか楽しみです。

今月のスタンプ



亀山から見た荒島岳

市民のうごき

平成24年2月1日現在(前月比)

世帯数	11,980世帯 (-5世帯)
人口	36,568人 (-39人)
〈男〉	17,391人 (-19人)
〈女〉	19,177人 (-20人)

◆1月中の内訳

転入	34人	出生	16人
転出	29人	死亡	60人



現代社会の一つの大きな特徴に高度情報化がある。人・社会が用いる情報を電子化し、コンピューターとネットワークによって社会は大きく変化してきた▼仕事場での活動は「より多くのことを同時並行的に」「より効率よく、短時間に多くのことを」行うようになっており、それはオフィスでも病院でも変わらない。その結果一人がある一時点に行っている業務、そのために保持している情報の量は、以前の業務形態とは比較にならないほど多くなっている▼この傾向は仕事の場に限らない。例えば人が車に乗るときに、運転という業務の他にカーナビを操作する。あるいは携帯電話で話をする(法律上、ハンズフリーでの通話は認められている)など、日常活動においても活動の高密度化がある。これらのことが活動の質を下げはしないのだろうか▼銀行の現金自動預払機などで用いられている暗証番号がある。自分が自分であることを証明するためには、「自分が登録した暗証番号」を記憶しておかねばならない▼現状では不正使用を防ぐためには四桁の暗証番号では不足とされ、より複雑な情報の登録と入力を求める傾向が強くなっている。IDやパスワードなどである▼果たして我々はどこまでこれらの負荷に耐えられるのであろうか。人の負担を軽減し支援するシステムは同時並行で開発されねばならない。(2Y)